

ちよこつと関西歴史たび

「古墳と伝統産業のまち ーええとこ堺！はじまりめぐり。ー」開催について

2023年12月22日

西日本旅客鉄道株式会社

堺市

1. 「ちよこつと関西歴史たび」について

西日本旅客鉄道株式会社（以下、JR西日本）では、2013年度春から、“歴史を知ると、散策がさらに楽しくなる”をテーマに、地域の皆様と連携し、個人でもグループでも楽しめる期間限定の特別公開や、特別講座等、各地の魅力ある企画を紹介する「ちよこつと関西歴史たび」キャンペーンを四季毎に開催しています。

今年度冬は、JR西日本と堺市が協力し2019年に世界遺産登録された百舌鳥・古市古墳群の構成資産の一つ、仁徳天皇陵古墳のある百舌鳥エリアを中心に、堺市内での特別企画や特別展示を紹介します。貿易都市・商業都市として栄えた堺は、鉄砲や刃物・自転車など数々の文化・技術が深く根付いています。古墳を巡ったり、ものづくりのルーツをたどったりと、この冬はぜひ、悠久の歴史ロマンあふれる堺へお越しください。

2. ちよこつと関西歴史たび

「古墳と伝統産業のまち ーええとこ堺！はじまりめぐり。ー」キャンペーンについて

(1) 期間：2024年1月6日（土）～3月24日（日）

(2) エリア：堺市内

(3) アクセス：阪和線 百舌鳥駅、三国ヶ丘駅 他



宣伝物ビジュアル

3. キャンペーン期間中の特別企画

(1) 堺市博物館（スポット展示）

「須恵器工人の奮闘記ー陶邑窯跡群（すえむらかまあとぐん）よりー」

百舌鳥古墳群が造られた頃、堺は焼きものの産地でした。朝鮮半島からやってきた新たな技術で須恵器が作られ始め、古墳時代最大の産地となった陶邑窯跡群。展示では製作に失敗してしまった、ちよっとざんねんな須恵器などを紹介します。

開催期間：2024年1月6日（土）～3月24日（日）

場所：堺市博物館展示場内

時間：9:30～17:15（入館は16:30まで）

観覧料：大人200円、高校生・大学生100円、小・中学生50円

お問い合わせ：堺市博物館 TEL:072-245-6201

(2) 堺市博物館（展示解説）

「須恵器工人の奮闘記ー陶邑窯跡群（すえむらかまあとぐん）よりー」

重要文化財「大阪府陶邑窯跡群出土品」を題材に、須恵器と古墳時代のものづくりを学芸員がわかりやすく紹介します。須恵器に触れられる体験コーナーもあります。

開催日：2024年1月27日（土）・2月18日（日）・3月17日（日）

場所：堺市博物館展示場内

時間：14:00～14:30

料金：無料 ※別途、観覧料必要

定 員：当日先着 20 名（予約不可）

お問い合わせ：堺市博物館 TEL:072-245-6201

(3) ちょこっと関西歴史たび×歴史街道推進協議会 コラボ企画

予約制「ボランティアガイドと巡る百舌鳥古墳群ウォーキング」 全6回

ボランティアガイドの解説付きで楽しく古墳群巡りができます。

開催日：2024年1月7日（日）、1月28日（日）、2月11日（日）、2月25日（日）
3月3日（日）、3月17日（日）

集合場所：みくにん広場（阪和線 三国ヶ丘駅舎屋上）

時 間：10:00～13:00

参加料：無料

定 員：各回 50 名 ※8日前（1月7日（日）開催のみ12月28日（木）までに要予約

歩 程：約 5.5km

コ ー ス：〈集合〉みくにん広場⇒大安寺山古墳⇒茶山古墳⇒初霜坂⇒万葉歌碑（磐之媛命）⇒
銅亀山古墳⇒七観音古墳⇒履中天皇陵古墳（ビュースポット）⇒旗塚古墳⇒
グワシヨウ坊古墳⇒いたすけ古墳⇒仁徳天皇陵古墳⇒
百舌鳥古墳群ビジターセンター（解散：阪和線 百舌鳥駅）

お楽しみ：参加者全員に「歴史街道スタンプ&ガイドキャラクターブック」をプレゼント
また、「堺の特産品」を抽選会でプレゼント

予約・お問い合わせ：NPO法人堺観光ボランティア協会（平日の10:00～16:00）

TEL：072-260-4441 メール：sakaikanbo@joy.ocn.ne.jp

(4) **予約制**「ボランティアガイドと巡る百舌鳥古墳群サイクリング」 全2回

ボランティアガイドと自転車でゆっくりと散歩するように堺市内に点在する古墳を巡ります。

開催日：2024年1月14日（日）、2月18日（日）

集合場所：百舌鳥古墳群ビジターセンター前（阪和線 百舌鳥駅から徒歩約5分）

時 間：10:00～13:00

参加料：無料 ※別途シマノ自転車博物館入館料必要

レンタサイクル/ 普通自転車 500 円 電動アシスト自転車 1,000 円

※自転車持ち込み可能です。

定 員：各回 15 名 ※8日前までに要予約

コ ー ス：〈集合〉百舌鳥古墳群ビジターセンター⇒仁徳天皇陵古墳⇒

履中天皇陵古墳（ビュースポット）⇒履中天皇陵古墳（拝所）⇒

いたすけ古墳⇒御廟山古墳⇒ニサンザイ古墳⇒御廟表塚古墳⇒

反正天皇陵古墳⇒シマノ自転車博物館⇒〈解散〉百舌鳥古墳群ビジターセンター

予約・お問い合わせ：NPO法人堺観光ボランティア協会（平日の10:00～16:00）

TEL：072-260-4441 メール：sakaikanbo@joy.ocn.ne.jp

(5) **予約制**鉄炮鍛冶屋敷プレミアム解説ツアー

2024年3月3日（日）午後に開館する鉄炮鍛冶屋敷の解説ツアーを正式開館に先立って行います。
実際に住まれていたご当主のエピソードなどを聞きながら、本物のものづくり空間を一足早く体験
できます。

開催日：2024年2月16日（金）※正式会館前

場 所：鉄炮鍛冶屋敷（町家歴史館 井上関右衛門家住宅）

時 間：①10:30～11:30②13:30～14:30（※館内ツアー30分・座談会30分）

料 金：各回 500 円

定 員：各回先着 10 名（要予約） ※12月25日（月）10:00～電話にて予約開始

予約・お問い合わせ：指定管理者 株式会社パソナジョイナス TEL:090-6751-4300

(6) 堺打刃物伝統工芸士作品展示

切れ味の鋭さでプロの料理人から圧倒的な人気と支持を得ている堺打刃物。その職人の中でも高度な技術・技法を持つ伝統工芸士たちの刃物が見られる唯一の展示です。1階 TAKUMI SHOP では、一般の方から料理人まで満足させる多種多様な包丁や注染手ぬぐい、線香、昆布のほか、堺ゆかりの和菓子、お茶、醤油なども販売しています。

開催期間：2024年2月21日（水）～3月31日（日）

場所：堺伝匠館2階「堺刃物ミュージアム CUT」

時間：10:00～17:00

料金：無料

問い合わせ：堺伝匠館 TEL:072-227-1001

(7) 町家歴史館山口家住宅・清学院リニューアルオープンイベント「町家茶会」

2024年3月3日（日）午後、鉄炮鍛冶屋敷のオープンにあわせ、町家歴史館山口家住宅・清学院がリニューアルオープンします。町家歴史館3館でゆかりあるお茶をお楽しみいただけます。

開催場所	開催日時・定員	料金	提供茶
町家歴史館 山口家住宅	3月23日（土）10:00～ 当日先着50名	500円※	千利休ゆかりのお抹茶
町家歴史館 清学院	3月24日（日）10:00～ 当日先着100名	無料※	河口慧海ゆかりのチベット茶
鉄炮鍛冶屋敷	3月24日（日）10:00～ 当日先着100名	無料※	「鉄」と関連してヨモギ茶

※別途入館料必要

お問い合わせ：指定管理者 株式会社パソナジョイナス TEL:090-6751-4300

(8) 一部予約制 SAKAI マルシェ～たのしもう！堺の古墳～

百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録から5年を迎えることを記念し、古墳をテーマとするマルシェを開催します。古代衣装体験や勾玉を使ったアクセサリーづくりなどのワークショップ、世界遺産の仁徳天皇陵古墳とその周りをバーチャルで見学できる「仁徳天皇陵古墳VR体験」、古墳にちなんだ飲食・雑貨販売等もあり、ご家族でお楽しみいただけるイベントです。

開催日：2024年3月23日（土）・3月24日（日）

場所：さかい利品の杜

時間：10:00～16:00

料金：無料（仁徳天皇陵古墳VR体験は800円（要予約・各回10名）・ワークショップ等有料）

予約方法：仁徳天皇陵古墳VR体験については予約が必要です。さかい利品の杜 TEL:072-260-4386 へお電話いただくか、ホームページからお申込みください。

【マルシェイベントページ】

<https://www.sakai-rishonomori.com/event/sakaimarche-kohun/>



【さかい利品の杜 HP】

<https://www.sakai-rishonomori.com/>



その他：本キャンペーン期間中、さかい利品の杜、堺市博物館、百舌鳥古墳群ビジターセンターを巡って缶バッジを集める古墳缶バッジラリーを開催します。コンプリートされた方全員にノベルティをプレゼントします。※詳細は決まり次第、さかい利品の杜 HP でお知らせします。

(9) 予約制 自転車タクシーでめぐる「大仙公園と環濠エリア」

自転車のまち堺ならではの環境に優しい自転車タクシーで、大仙公園と環濠エリアをドライバーのガイド付きでのんびり観光できます。

開催日：2024年1月6日（土）～3月24日（日）の土曜・日曜・祝日
集合場所：百舌鳥古墳群ビジターセンター前（阪和線 百舌鳥駅から徒歩約5分）
時間：①10:00～12:00 ②13:00～15:00
料金：11,000円 ※別途施設入場料必要
定員：各回3名（3日前までに要予約）
予約方法：堺観光コンベンション協会 TEL：072-233-6601 へお電話いただくか、以下のサイトからお申込みください。

【WEB予約】

<https://www.sakai-tcb.or.jp/tourism/detail/169>



(10) 周遊に便利！「無料シャトルバス」運行

大仙公園エリアと各施設間を周遊する無料シャトルバスを運行します。
運行期間：2024年1月14日（日）～3月17日（日）の日曜日10日間
運行時間：10:00～16:00

さかい利晶の杜西側駐車場 毎時00・30分発（12:30除く）

乗降場所：さかい利晶の杜、大仙公園、阪和線 三国ヶ丘駅南側

定員：25名（補助席含む）※満席の場合、ご乗車頂けない場合があります。

料金：無料

お問い合わせ：堺観光コンベンション協会 TEL：072-233-6601

(11) 予約制千利休の生まれた街 堺で楽しむ茶粥ランチ

「市中の山居」をコンセプトに江戸時代の町家をリノベーションした「つぼ市製茶本舗」で、キャンペーン限定の茶粥ランチをお召し上がりいただけます。少しだけお土産も付いています。

期間：2024年1月6日（土）～3月24日（日）

場所：茶寮 つぼ市製茶本舗 堺本店

時間：①11:00～12:00 ②12:30～13:30

料金：3,700円

定員：各日・各時間8名（催行最少人数2名・4日前までに要予約）

予約方法：堺観光コンベンション協会 TEL：072-233-6601 へお電話いただくか、以下のサイトからお申込みください。

【WEB予約】

<https://widgets.bokun.io/online-sales/3ff1a1a4-cd93-4e49-82ee-786756718383/experience/818661>



(12) ファイナルイベント

「ちょっと関西歴史たび×紐とけば堺 2024～古墳時代から繋がる鉄加工の歴史～」

「古墳時代から繋がる鉄加工の歴史」をテーマに各施設でミュージアムツアーを開催します。古墳の築造に欠かせなかった鉄製工具、戦国時代の合戦を変えた鉄砲、そして現代の世界に誇る包丁や自転車産業など堺のものづくりについて、各施設のガイドツアーを自由に巡っていただくことで体感できる「リレー式ミュージアムツアー」です。

開催日：2024年3月23日（土）・3月24日（日）

場所：さかい利晶の杜、堺市博物館、堺伝匠館2階 堺刃物ミュージアム「CUT」、鉄砲鍛冶屋敷、シマノ自転車博物館など

時間：10:00～16:00

予約方法：以下のサイトをご確認ください。

【イベントHP】

<https://www.sakai-tcb.or.jp/news/detail/20231201100000>



4. キャンペーン連動企画について

(1) おトクで便利な周遊パスの発売

本キャンペーン期間中、JR 線自由周遊区間(大阪・堺市エリア)のご利用と、「堺おもてなしチケット(南海バス拡大版)」(南海バスの堺市内ワイドエリア内及び阪堺電車の堺市内区間が1日乗り放題)がセットになった堺観光に便利な周遊パスを、広域型 MaaS アプリ「KANSAI MaaS」にて発売します。

商品名：(ICOCA で GO) 大阪・堺おでかけパス

発売期間：2023 年 12 月 25 日(月)～2024 年 3 月 24 日(日)

利用期間：2024 年 1 月 6 日(土)～2024 年 3 月 24 日(日)

価格：大人1名様 1,000 円 ※こども用の設定はございません。

※詳しくは本日プレスリリースの「(ICOCA で GO)大阪・堺おでかけパスを「KANSAI MaaS」にて発売いたします!」をご覧ください。

(2) WESTER で巡るやっばええやん! 堺旅 2024 デジタルスタンプラリーの実施

JR 西日本公式アプリ「WESTER」ホーム画面の「おトクに GO!」からご参加いただけます。堺の歴史をぶらり探訪してみませんか。スタンプの獲得数に応じて先着や抽選で堺ゆかりの賞品をプレゼントいたします。

実施期間：2024 年 1 月 6 日(土)～2024 年 3 月 24 日(日)

実施エリア：堺市内各対象駅、施設など(賞品引換場所：さかい利晶の杜)

※詳しくは、12 月 26 日(火) 18 時頃公開予定の以下のサイトをご確認ください。

【WESTER で巡るやっばええやん! 堺旅 2024 デジタルスタンプラリー 特設サイト】

<https://www.nta.co.jp/maas/sakaitabisr/>



デジタルスタンプラリーロゴ

【主催】JR 西日本

【協力】堺市、公益社団法人堺観光コンベンション協会、南海電気鉄道株式会社、南海バス株式会社、阪堺電気軌道株式会社